



士別翔雲高校だより

学校通信 第126号 令和2年 6月2日(火) 発行 校訓「一步前へ」

分散登校が始まりました



上・・・1学年5月13日(水)分散登校、隣との間隔を空けて座り、先生の話を真剣に聞いていました。左・・・一生懸命にメモを取ります。右・・・3年生進路講演会で説明する立花先生。フェイスシールド着用！！



「新しい生活様式」生徒配付資料

生活リズムを取りもどしましょう

～自分の健康は自分で守る。一人ひとりの心がけが大切です。～

①規則正しい生活リズム（食事・休養・適度な運動など）

学校生活が本格的に再開します。休校（分散登校）中は、生活リズムが乱れていた……という人はいませんか？規則正しい生活リズムで、体力・免疫力をつけ、健康的に毎日を過ごしましょう。

②発熱などの風邪のような症状があるときは・・・

体温が37.5度以上の場合 → 他の症状がなくても、自宅で様子を見て下さい。

体温が37.5度未満 + 風邪の症状がある → 基本的に自宅で様子を見て下さい。

*欠席する時の電話連絡では、体温・症状をしっかりと伝えましょう。

③毎日の検温・体調チェック → 登校前には、必ず検温と体調チェックを！

④新型コロナウィルス予防の基本は、「こまめな手洗い」

*石けんをよく泡立てて、指先・爪の間・手首も忘れずに洗いましょう。

*ハンカチ・タオルを持参しましょう。（感染防止のため共有はできません。）

⑤マスクの着用 → 運動時以外は、基本的にマスク着用となります。各自で持参しましょう。

⑥換 気 → 毎時授業終了時に、教室の窓・ドアを開けて、5分程度換気を行います。

⑦ソーシャルディスタンス ～3密を避けて静かに・落ち着いて～



密閉空間で、換気の悪いところに集まらない。

手の届く距離に大勢で **密集** しない。

近距離で **密接** して、会話や発声、騒いだりしない。

*休み時間・昼食時も、できる限り対面を避けて、大声で騒がないように。

*公共交通機関を利用する場合は、対面座席の利用・他のお客さんとの密接も想定されます。乗車中もマスクを着用し、不必要な会話を控えるように心掛けましょう。

⑧学校外での生活について

*不要不急の外出は控え、特にコロナウィルス感染症が流行している地域への外出は避けましょう。

*風邪などの体調不良時は、外出は避けましょう。

*外出時もマスクを着用し、他の人との距離を1m程度あけるよう意識をしましょう。帰宅時の手洗いも忘れずに。

*屋外で運動をする時は、人の少ない時間・場所を選ぶようにしましょう。

***今後、この感染症に関する対応は、感染状況等に応じて変容する可能性があります。**

「新北海道スタイル」

新北海道スタイルとは

新型コロナウイルスとの闘いが長期化しています。
 私たちは、国が示した「新しい生活様式」の北海道内での実践に向けて、
ライフスタイル、ビジネススタイルを変革しなければなりません。
 北海道に関わる全ての方々の知恵を集め、取組を可視化し、
 道民と事業者が連携しながら、北海道全体で感染リスクを低減させる、
 そして、事業継続やビジネスチャンス拡大につなげていく。
 それが「**新北海道スタイル**」です。
 道民の皆様が心を一つに、コロナと共存する
 新たなステージの北海道を目指しましょう。

北海道知事 鈴木 直道

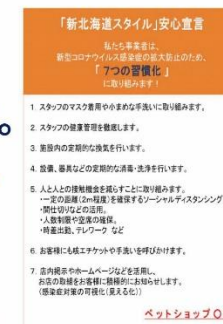


皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いします

「新北海道スタイル」安心宣言

事業者の皆さまに取り組んでいただきたい 7つのポイント

1. スタッフのマスク着用や小まめな手洗いに取り組みましょう。
2. スタッフの健康管理を徹底しましょう。
3. 施設内の定期的な換気を行いましょ。
4. 設備、器具などの定期的な消毒・洗浄を行いましょ。
5. 人と人との接触機会を減らすことに取り組ましょ。
 - ・一定の距離(2m程度)の確保
 - ・間仕切りなどの活用や人数制限、空席の確保
6. お客様にも咳エチケットや手洗いを呼びかけましょ。
7. お店の取組をお客様に積極的にお知らせましょ。



皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いします

○「マチコミメール」登録のお願い

学 年	在籍数	登録数	割 合
1 年	119名	96名	80.6%
2 年	125名	84名	67.2%
3 年	130名	95名	73.0%
全 校	374名	275名	73.5%

5月より、本校で導入させていただいた「マチコミメール」ですが、保護者の皆様のご協力により、全体で7割以上のご登録をいただきました。

コロナウィルス感染症の非常事態宣言時には、全体の連絡で使用させていただきました。

今後、これらの緊急時だけでなく、各種ご連絡に活用させていただきます。そもそも、保護者様からのご意見で、「各学級の連絡網だけでは、子供は知っていても保護者は知らない状態で、非常に困っている」といただきました。スマートフォンの普及により、生徒個人のLINE等のやりとりで情報が流れ、全体情報になっていない事がわかりました。今は、主に教頭がメールを管理していますが、今後は学年からのご連絡等にも利用させていただきます。

連絡だけではなく、緊急時の安否確認の目的もあり、アンケートの実施等も利用できることから、多くの保護者の皆様に登録をお願いしたいところです。登録でご不明な点があれば、お電話で教頭までご確認ください。

この通信は皆様のご厚意により、地域の皆様に無料にて配布させていただいております。

阿部新聞店様、道新平中販売所様、鈴木販売所様、阿部新聞店（上士別）様

〈発行者〉北海道土別翔雲高等学校 担当：総務部 〈電話〉0165-23-2908 〈FAX〉0165-23-2911

〈ホームページ〉<http://www.s-shoun.hokkaido-c.ed.jp/>

〈E-mail〉s-shoun@hokkaido-c.ed.jp

※上記のホームページでカラー版をご覧ください。



コロナに強い社会へ：「新北海道スタイル」を創る

目指す姿

道民と事業者の連携モデル



道民、道内の事業者が連携し「新北海道スタイル」を構築



皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いします